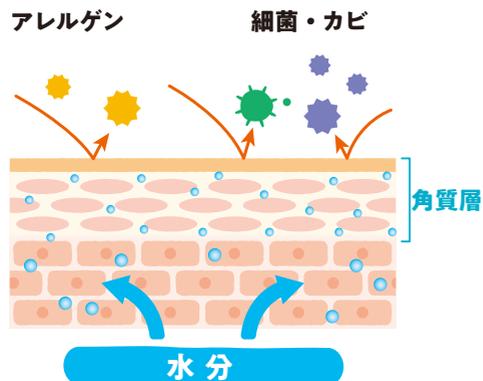
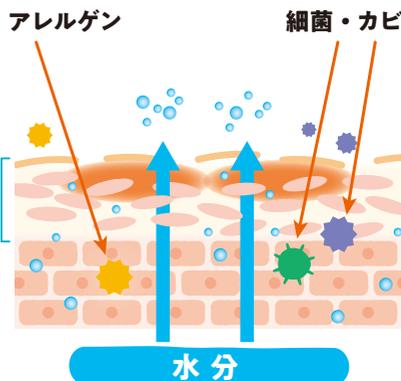


適切な湿疹のケアで、 健康な肌を保ちましょう

健康な皮膚



バリア機能が低下した皮膚



湿疹がある状態が長く続くと皮膚のバリアが低下し、アレルギー反応を起こしやすくなります。そのためアトピー性皮膚炎を発症するリスクが高くなります。

湿疹があるときは、早めに最寄りの皮膚科医もしくは小児科医に相談しましょう。

アレルギーに関する「正しい情報」をお届けするWebサイト
アレルギーポータル

こちらからアクセス▶



スキンケアについてのアンケートへのご協力をお願い致します。

こちらからアクセス▶



赤ちゃんの

湿疹対策



～適切な乳児湿疹への対処のために～

監修

富山大学学術研究部医学系小児科
教授 足立 雄一 先生



大塚製薬は富山県と包括協定を締結し、
県民の健康増進に関する取組に協力しています。



こういう**症状**、 でていないですか？

赤ちゃんの皮膚はトラブルが付きもの。
総じて「乳児湿疹」とも呼ばれます。
医療機関での適切な診断を受けることが重要です。

顔や頭、
耳の裏側や
耳たぶなどの皮膚に
赤い湿疹

頭や生え際に
ベタベタやブツブツ
黄色いかさぶたの
ようなもの

頬や鼻、
口の周りに
にきびのような
ブツブツ



親御さんに顔をこすりつけるのも
痒みのサインかも



湿疹があるときは、早めに最寄りの皮膚科医もしくは小児科医に相談しましょう。

健康な肌を保つために

適切なスキンケアを実施しましょう

1 汚れや皮脂を落とす

せっけんはよく泡立てて使いましょう。

手で優しく洗いましょう。

しわのある所は伸ばして洗いましょう。

顔にもせっけんをつけて洗いましょう。
耳の裏や首もしっかり。

すすぎもしっかり行い、押さえながら拭きましょう。



2 保湿する

特にお風呂上がりは乾燥しやすいので、
保湿剤などで全身の保湿をしましょう。
湿疹がきれいになっても保湿は続けましょう。

保湿剤

